

カラーイメージスキャナ ScanSnap

安全上のご注意

スキャンナップ

このたびは、カラーイメージスキャナ ScanSnap SV600（以下、ScanSnap と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報を記載しています。本製品をお使いになる前に、本書、スタートアップガイド、およびかんたんガイドをよくお読みになり、正しく安全にご使用くださいますようお願いいたします。また、本製品をご使用中にいつでも参照できるよう大切に保管してください。

2013 年 7 月

ハイセイフティ用途での使用について






本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

本書に記載されている会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

© PFU LIMITED 2013

警告表示

本書では、本製品を安全に、かつ正しくお使いいただき、お客様やほかの人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するために、以下のような表示をしています。

警告表示	説明
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	三角で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を示す絵が描かれています。
	丸に斜線で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合があります。
	黒塗りの丸に白抜きで示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。

安全にお使いいただくために

本製品に関する重要な警告事項は以下のとおりです。

本製品を安全にご使用いただくために、以下の記載事項を必ずお守りください。なお、以下の警告事項で電源ケーブルは、AC ケーブルと AC アダプターを接続したものを含みます。

⚠ 警告



以下のような場合には、直ちに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となったり、破損した部品だけがをしたりします。

- ScanSnap を落下させた場合や ScanSnap を破損した場合
- ScanSnap から発煙したり、ScanSnap の外側が異常に熱くなった場合
- 異常な音がする、異臭がする場合
- ScanSnap の内部に金属片のような異物が入ったり、ScanSnap に水やコーヒーなどの液体がかかった場合
- そのほか、故障かな？と思った場合

そのあと、ScanSnap を購入された販社 / 販売店に連絡してください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。



ScanSnap を分解したり、改造したりしないでください。故障の原因となったり、LED 光源が ScanSnap 外に漏れて視力障害の原因となったりします。

また、ScanSnap を分解した場合は保証の対象外となり、分解によって発生するどのような損害に対しても当社では一切責任を負いかねます。



電源ケーブルは、手が届く位置のコンセントに接続してください。万一、ScanSnap に異常が発生したときは、直ちに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。



電源ケーブルをコンセントに確実に接続してください。確実に接続しないと、火災や故障の原因となります。



表示された電源電圧以外では使用しないでください。また、たこ足配線をしないでください。火災や感電の原因となります。



必ず ScanSnap に添付の電源ケーブルを使用してください。延長コードは使用しないでください。異常な発熱や火災の原因となります。また ScanSnap に添付の電源ケーブルをほかの製品に使用しないでください。感電や故障の原因となります。



以下のような高温、多湿の場所や換気が悪くほこりの多い場所には、ScanSnap を設置しないでください。高温によって ScanSnap が過熱、変形、溶解する原因となったり、漏電や火災の原因となることがあります。通気性、換気性のよい場所で使用してください。












- ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所
- 台所などの油煙が発生しやすい場所
- 風呂場、シャワー室、プールなどの水場
- 直射日光の当たる場所、炎天下の車内、暖房機の近くなど、高温になる場所



小さいお子様の手の届くところに設置しないでください。けがの原因となります。

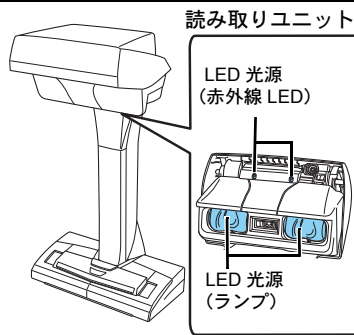


ScanSnap を移動する場合は、ScanSnap に接続されているケーブル（電源ケーブル、USB ケーブルなど）を外してください。また、足元に十分注意して移動作業をしてください。ケーブルを接続したまま ScanSnap を移動させると、ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。また、ケーブルが移動作業の妨げとなり、けがの原因となります。

	濡れた手で、電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
	<p>破損した電源ケーブルを使用しないでください。また、コンセントの差し込み口がゆるいときも使用しないでください。火災や感電の原因となります。</p> <p>電源ケーブルを取り扱う際には、以下の点に注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 濡らしたり、加工したり、結んだり、束ねたり、巻きつけたりしない ・ 重いものを載せたり、ドアなどにはさんだり、落下させたり、衝撃を与えたりしない ・ 引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしない ・ 電源ケーブルのプラグに金属を近づけない <p>電源ケーブルが破損した場合は、ScanSnap を購入された販社 / 販売店に連絡してください。</p>
	ScanSnap の上に重いものを置いたり、ScanSnap の上で作業したりしないでください。故障やけがの原因となります。
	ScanSnap や AC アダプターに布団などをかぶせた状態で使用しないでください。熱がこもり、火災の原因となります。
	原稿の読み取り中は、読み取りユニットが開閉するため、手、指、衣類、ネクタイ、ネックレス、または髪などがはさまれないようにしてください。けがの原因となります。
	自動車を運転中に、ScanSnap を使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。
	温度が高くなる場所（ScanSnap 底面、読み取りユニット、および AC アダプター）に長時間直接触れて使用しないでください。低温やけどの原因となります。
	長時間 ScanSnap を使用しないときは、安全のため必ず電源ケーブルをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
	ScanSnap の電源を OFF にして、電源ケーブルを抜いてから清掃してください。火災、感電の原因となることがあります。
	清掃などの目的でエアスプレーおよびアルコールなどを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、ほこりなどが ScanSnap 内部に侵入し、故障や ScanSnap の異常の原因となることがあります。また、静電気などによるスパーク（火花）によって引火するおそれがあります。
	<p>1 か月に一度は、以下のような点検をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源ケーブルがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ・ 電源ケーブルに、異常な発熱、サビ、および曲がりなどはありませんか。 ・ 電源ケーブルおよびプラグに細かいほこりが付いていませんか。ほこりが付着している場合は、柔らかい乾いた布でよくふいてください。 ・ 電源ケーブルに、き裂や擦り傷などはありませんか。 <p>異常がある場合は、ScanSnap を購入された販社 / 販売店に連絡してください。</p>

⚠ 注意

!	ScanSnap のどの部分も机から突き出さず、倒れても机から落ちない場所に設置してください。また、ScanSnap が傾かないように、振動の少ない、平らな場所に置いてください。落ちたり、倒れたりして故障やけがの原因となることがあります。
⊘	強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。また、静電気を避け、床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。静電気によって、ScanSnap が誤動作することがあります。
⚡	近くで雷が起きたときは、ScanSnap の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。そのあと、ScanSnap に接続されているケーブル（電源ケーブル、USB ケーブルなど）を外してください。そのままにしておくと ScanSnap を破壊し、お客様の財産に被害をおよぼす原因となります。
⊘	複写機やシュレッダーのような消費電力の大きい機器と同じコンセントから電源をとらないでください。
⊘	読み取りユニットや白シートは、触ったり、よごしたりしないでください。故障や読み取り不良の原因となります。
⊘	ScanSnap は、腕や洋服でひっかけて倒さないように注意してください。故障の原因となることがあります。
⊘	寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させると、ScanSnap が結露することがあります。そのまま使用すると、読み取り不良の原因となりますので、暖かい部屋に1～2時間放置して、内部が乾いてから使用してください。
⊘	紙を取り扱う際には、紙の縁で手を切るなどのけがをしないように注意してください。
☂	雨天や降雪時に屋外へ持ち出す場合は、濡らさないように注意してください。万一 ScanSnap が濡れた場合は、ふき取るか時間をおいて乾いてから使用してください。
!	原稿の読み取り中は、読み取りユニットを覗き込んだり、原稿を直視したりしないでください。読み取りユニットのLED光源やLED光源の反射光は、視力障害の原因となることがあります。
<p>注意 - ここに規定されている以外の手順による制御および調整は、危険なレーザー放射の露光に結びつくことがあります。</p>	



使用上のご注意

本製品として提供されるマニュアル、ScanSnap 本体、およびその添付ソフトウェアは、お客様側の責任で使用してください。

本製品のご使用によって発生する損害やデータの損失については、当社では一切責任を負いかねます。また、本製品の障害の保証範囲は、どんな場合も本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。あらかじめご了承ください。

本製品で提供される添付ソフトウェア、および本製品用として当社から提供されるアップデート用ソフトウェアについては、本製品に組み込んで使用する以外の使用方法、および改変や分解について一切許可していません。

免責事項

■イメージデータの原稿再現性について

ScanSnap によって原稿を読み取って作られるイメージデータが、お客様の必要とする精度および品質を満たしていること（例えば寸法精度、情報量、忠実度、色調などの原稿の再現性）をご確認ください。また、読み取った原稿を破棄する際は、原稿を読み取って作られたイメージデータを必ず点検したうえでお客様の責任で行ってください。

- ScanSnap で原稿を読み取る場合、原稿内の位置や高さの違いによって、イメージデータの鮮明さ、明るさ、および色などの再現性が異なることがあります。
- 日光や照明の影響で、イメージデータの色調の再現性が異なることがあります。また、ちらつきが発生する照明の影響で、イメージデータに横縞が入ることがあります。
- 厚みのある本や原稿は、厚みのない本や原稿に比べて、イメージデータが拡大されて見えます。
- 蛍光マーカーを引いた原稿の場合、蛍光マーカーの色や色の濃度によって、色を再現できない、または色調の再現性が異なることがあります。

各種規格

FCC Declaration

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction document, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is located.
- Consult your dealer or an experienced radio/TV technician.

FCC warning: Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTICE The use of a shielded interface cable is required to comply with the Class B limits of Part 15 of FCC rules. The length of the power cable must be 3 meters (10 feet) or less.

Canadian DOC Regulations

This digital apparatus does not exceed the Class B limit for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Le présent appareil numérique n'émet pas de parasites radioélectriques dépassant les limites applicables aux appareils numériques de la classe B et prescrites dans le Règlement sur le brouillage radioélectrique dictées par le Ministère des Communications du Canada.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Bescheinigung des Herstellers/Importeurs

Für den Scanner wird folgendes bescheinigt:

- In Übereinstimmung mit den Bestimmungen der EN45014(CE) funkentstört
- Maschinenlärminformationsverordnung 3. GPSGV: Der höchste Schalldruckpegel beträgt 70 dB (A) oder weniger, gemäß EN ISO 7779.

Dieses Gerät wurde nicht für die Benutzung in unmittelbarer Umgebung starker Lichtquellen (z. B. Projektoren) konzipiert.

LED 製品の安全基準について

クラス1 LED 製品

本製品は、クラス1 LED 製品です。

レーザー製品の国際規格である（IEC 60825-1, Ed. 1.2: 2001）および CENELEC 規格（EN 60825-1）に準拠しています。

項目	LED	
	赤外線 LED	ランプ
波長	943 nm	449 nm
パルス幅	Continuous Wave	700 us
最大出力	平均	0.05 mW
	ピーク	10.6 mW

国際エネルギースタートプログラムについて

当社は、国際エネルギースタートプログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタートプログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



メンテナンスについて

ScanSnap の修理はお客様自身で行わないでください。

ScanSnap を分解した場合は保証の対象外となり、分解によって発生するどのような損害に対しても当社では一切責任を負いかねます。修理が必要な場合は、ScanSnap を購入された販社 / 販売店に連絡してください。

お問い合わせ先

富士通オフィスの連絡先を以下の Web ページまたは巻末で確認のうえ、お問い合わせください。

<http://imagescanner.fujitsu.com/warranty.html>

お願い

- 本書を無断で他に転載しないようお願いいたします。
- 本書の内容は、予告なく変更することがあります。